

活動報告

団体名	特定非営利活動法人東日本ネットワーク手にぎり隊
活動名	被災地の地域コミュニティ再生のための勉強コミュニティ作り活動
活動期間	2016年6月～2017年4月
活動の成果	<p>南阿蘇村、西原村の住民の避難されている大津仮設住宅、室仮設住宅、宇土市仮設住宅、宇城市仮設住宅、で「陽だまりの会」を開催しました。</p> <p>阿蘇市すべての仮設住宅、嘉島町すべての仮設住宅にて現在も活動を行っています。</p> <p>一時の楽しいイベントボランティアも皆さんの元気の源になりますが、私達は今現在避難されている皆さんの実際生活に直結する悩みや不安、これから起こるかもしれない問題点について、東日本大震災よりの活動経験を生かした勉強会を行ってきました。マイナンバー詐欺は今現在実際起こっています。どのように防ぐのか、マイナンバーカードの持つ意味、利点、最初は不安そうに会に参加されている住民さんも次第に目をキラキラさせて質問の嵐が飛び交いました。これからおこりうる孤立化等の問題、これからさらに人の輪をつなげ、命を支え合う活動が必要です。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>「震災で大切な家や畑を失ってしまったけれど、他人のまごころの暖かさを感じることが出来た」と、仮設に避難されている西原地区の方がおっしゃっていました。</p> <p>私達は皆様から頂いた大切な優しさの込められた寄付のおかげで熊本で活動を行うことが出来、避難されている多くの方々に笑顔になっていただくことが出来ました。</p> <p>信頼していただいたことへの感謝を忘れずに、これからも熊本被災地での活動を継続してまいりたいと思っています。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

